

関係者各位



おおぞら・子ども通信12号

平成27年2月1日発行
おおぞら・子どもデイセンター
管理者 植杉 敏明
江戸川区東松本 2-17-15
TEL/FAX:03-6806-9905
MAIL:oozorakodomo@yahoo.co.jp

厳寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援をおおぞら・子どもデイセンターに賜り、職員一同厚く御礼申し上げます。

お正月もあつという間に2月になりました。一年で一番寒い時期です。どうぞ御身体には、お気を付けください。

始めに昨年度、途中から新体制がスタートしました。当初はバタバタした中でのスタートで、各方面で迷惑等をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

さて、2月という事で26年度もいよいよ大詰めです。日本中も何かと忙しい時期となります。

おおぞら・子どもデイセンターも、より一歩踏み込んだ専門分野の視点から個々の個別支援を実践していきます。デイ理念でもある「お子様の将来を見据えた支援」「今やらねばいけない支援」を重点に職員一同、現在、様々な部分を見直し、改善を行っている次第です。その為、何かとお手数をお掛け致します。

今月号では、12月・1月の特別プログラムを中心に、お子様方の様子を掲載させていただきます。



クリスマス会

12月23日(火)に、クリスマス会を行いました。関口理事長のピアノ伴奏に合わせて、子どもたちによるクリスマスソングの発表をしました。短い練習期間でしたが、楽器演奏・合唱を頑張りました。その他にも、ホットケーキ作り、ビンゴゲーム、スタッフのピアノ演奏やダンスでも盛り上がりました。親子で参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。また親子イベントを開催します際には、今回不参加の皆様もぜひご参加いただけたら幸いです。



あたら しょうかい
新しいスタッフ紹介

この度、新しいスタッフが加わりましたので、ご紹介いたします。



現在、「コミュニケーション活動」を行っています。「コミュニケーション活動」とは、ことばのみならず相手の様子を見て、相手にどのように伝えたらよいかをゲームを通して、楽しく「伝える力」「受け取る力」を養うことを目的としています。具体的な活動をご紹介します。

《テレパシーゲーム》

【目的】 空気が読めないやマイルールがあるお子さんは相手の様子から気持ちを読み取ることが苦手なことがあります。そのため、このゲームを通して、ことば以外の情報を読み取る練習をしました。

【方法】 2人1組でおこない、一人が欲しいカードに視線を送ります。もう一人が視線や態度からどのカードが欲しいかを当てます。

はじめは、お友達の視線の先にあるカードを探し当てるのは難しい様子でしたが、カードの枚数を減らすことで、当てやすくなり、コツをみつけ、見事テレパシーの受信に成功していました。

《福笑い》

【目的】 指示するひとは、わかりやすいように考え伝える、受ける人は最後まで話を聞いて、指示に従うことです。

出来上がっていく顔が楽しい様子で、具体的に「もう少し右」などわかりやすく指示をだしていました。また、「おいしい」や「良いよ」などの場面に適した声掛けも促すことで、指示側と受け手側のやり取りも上手にできていました。



★ご家庭でも、お子さんと楽しくゲームですので、ぜひお試しください。言語聴覚士 藤原

次回は2月と3月の様子についてご報告させていただきます。

お楽しみに♪

ブログも更新しておりますので、そちらもぜひ、ご覧ください。

作成者：小倉 瑞穂